

議員
 地方議員の質を問われる今、多くの市民に議会を傍聴していただき、議員を評価することが議員の緊張感につながると考える。一般質問は議員に与えられた権利で、これにより市長や行政に市民の要望や議員本人の要望を提示し、やるべきことをやってみよう手段と考える。

また、議員は市長や行政の無駄を監視し、暴走を止める役割や予算案の修正など、常に市民の皆さんと活動を共にして、それらに目を配らせることも大切な仕事だとも考えている。議員



子ども連れでも 議会傍聴できますか？

議会傍聴について 中村 博美議員



託児



手話通話

一人一人はそれらの活動ができているのか、傍聴に来ていただいているのか、議員も成長していくのではないだろうか。私の場合、大勢の女性が傍聴に来てくださった。子育て中になかなか傍聴に行けないが、託児があれば行ってみようという方々がふえることを期待し、多くの方々に傍聴に来ていただくための取り組みとして、託児、手話通話などノーマライゼーション的考えを希望するが、予算化する考えはあるか尋ねる。

市長

非常に大事な提案で重要なことだと考えている。しかし、場所と人の2つの問題をクリアしていかなければならない。どんな方法が良いか、実現に向けて前向きに検討していきたいと考えている。

議員

長野県塩尻市では、要請があったときに託児・手話通話をお願いできる方を置いている。いずれも常駐ではなく、託児・手話通話が必要な方から事前に要請があった時に来てもらえる態勢をとっている。制度として必要であると聞いているので、それも含めて要望する。



スピード感と信念をもって

常総インターチェンジ周辺整備事業について 吉原 光夫議員

議員

常総インターチェンジ周辺整備事業は農業の6次産業化の拠点とすべき事業である。国が「攻めの農業」政策を進めていることもあり、環境としては今が最高の時期にあると思う。

企業エリアの売買価格は平米7000円と聞いているが、農業生産エリアの借地料はどのようになっているのか伺いたい。

都市建設部長

周辺農地の借地料を参考にし、地権者の不利益にならないよう配慮し検討していきたい。

議員

この事業でどのくらいの雇用者数を見込んでいるのか。

都市建設部長

企業エリアで1000名、生産エリアで200名、計1200名程度と考えている。

議員

生産エリアについては、10アールあたり2人は必要だと思っ計算すると800人、少なくとも見ても500人は必要で、雇用者は1500人程度になるのでは

ないか。次に企業エリアにおける農地の市街化区域編入によって税収はどう変わるのか。

都市建設部長

現在、農地としての固定資産税は約40万円であるが、編入後は都市計画税を含め約4300万円の税収となる。建物の固定資産税を合わせると1億1000万円程度の税収が見込まれる。

議員

米価が下がっている現状で、この事業は、市の農業発展に寄与するものであり、また雇用や税収が増えるなど、いろいろな意味で費用対効果が期待できる。市長はどう考えているか。

市長

インター周辺開発計画は最重要課題であり、全力で取り組んでいきたい。



農地の再配置・基盤整備

生産拠点エリアと都市エリア
 (農業生産エリア) (企業エリア)
 ~事業計画書より抜粋~